

霧島市立医師会医療センター

病院の概要

所在地	〒899-5112 霧島市隼人町松永3320
開設者	霧島市
開設年月日	平成12年7月
病院長	河野 嘉文
病床数	254床
診療科目	内科・総合内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、緩和ケア内科、呼吸器内科、脳神経内科、外科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、泌尿器科、乳腺腫瘍外科、小児科、小児外科、救急科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、婦人科、リハビリテーション科
医師数	127名（常勤66名、非常勤61名）
指導医数	25名（指導医養成講習会受講済み）
1日平均外来患者数	292.9名（2024年度実績）
1日平均入院患者数	193.9名（2024年度実績）



臨床研修プログラムの目的と特徴

【目的】

医師としての社会的価値観を学び、さらにプライマリケアを中心とした基本的臨床能力を身につけ、患者様を全人的にみる能力を習得することを目標としています。

【特徴】

当院のプログラムは医師会運営病院として地域の中核病院である当院の特徴を活かした病診・病病連携による様々な症例が豊富であり、2次救急まで担う救急医療対応も経験できるプログラムとなっています。また、基本的臨床診療能力を身につけるため、県内外の協力型病院や施設でのたすき掛け研修も取り入れ、最終的に2年間の臨床研修期間で到達目標を達成すべく、多くの知識、技術、態度等の習得も可能です。

臨床研修スケジュール

★1年間を52週で換算し、2年にかけて初期臨床研修を行います。

1年次 基本 スケジュール	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~26週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
	内科		救急部門 麻酔科（上限4週まで可）		外科		小児科		精神科		産婦人科		
	24週					12週		4週	4週	4週	4週		
一般外来 (並行研修)								×		北郷病院○	×		
				9週目より開始し、週1回以上とする									
備考										当院又は協力型病院より選択 麻酔科…当院または鹿児島大学病院	当院又は協力型病院より選択 病院より選択	協力型病院・施設より選択	
2年次 基本 スケジュール	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
地域医療	選択科目		選択科目（基幹型）										
4週	36週		12週										
一般外来 (並行研修)	○	選択診療科による		選択診療科による									
備考													

*当院の内科について…総合内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科から選択します。

*当院の外科について…外科、呼吸器外科、脳神経外科や泌尿器科から選択します。

*研修の順番については、当院及び協力型病院（施設）とのスケジュール調整により、変更になる可能性があります。

*基幹型病院での研修が1年以上となる研修スケジュールとします。

*到達目標の達成度を考慮しながら研修病院（施設）の調整を行った上で、希望診療科を組めるよう自由な研修スケジュールを作成します。

*一般外来研修は、当院総合内科研修や北郷病院小児科、地域医療研修病院での並行研修で行います。

研修協力病院・研修協力施設

研修協力病院	鹿児島大学病院（救急部門、外科、精神科、産婦人科、選択科目）、県立北薩病院（小児科、地域医療、選択科目）、今村総合病院（救急部門、選択科目）、松下病院（精神科）、県立姶良病院（精神科）、フィオーレ第一病院（産婦人科）、いまさいれ総合病院（産婦人科）、鹿児島医療センター（選択科目・全科）、南風病院（選択科目・全科）、鹿児島市醫師会病院（選択科目）、麻生駒塚病院（選択科目・総合診療科）、JCHO東京新宿メディカルセンター（選択科目・腎臓内科）、JCHO東京高輪病院（選択科目・感染症内科）、国際国際医療研究センター（選択科目・糖尿病内分必代謝科・膠原病科）、自治医科大学附属病院（選択科目・アレルギー・ウマチ科、呼吸器内科）、自治医科大学附属さいたま医療センター（選択科目・腎臓内科、呼吸器内科、内分必代謝科・リウマチ膠原病科、集中治療科）、川崎医科大学附属病院（救急部門・救急科）
研修協力施設	竹内レディースクリニック（産婦人科）、麗屋医療センター（産婦人科）、池田病院（地域医療）、鹿児島赤十字病院（地域医療、選択科目）、薩摩川内市下甑手診療所（地域医療）、瀬戸内町へき地診療所（地域医療）、宮上病院（地域医療）、佐藤医院（地域医療）、吉満内科クリニック（地域医療）

新専門医研修プログラム

霧島総合診療研修プログラム「地域医療マインドの醸成プログラム」を2019年度より開始しました。
詳しくは、当院ホームページをご覧ください。

専門（後期）研修について

病院のアピールポイント

霧島市立医師会医療センターは、その名のごとく建物を霧島市が管理し姶良地区医師会が経営する“公設民営”の、人口13万人の霧島市をはじめ24万人の二次医療圏に対応した急性期中核病院です。2025年には新病院が完成し、2月機能移転致しました。

これまで当院は、基幹型だけではなく協力型研修病院としても多くの先生方に参加いただき、地域に密着した医療が経験できたと高い評価を得ています。当院は地域の中核的公的病院として当地区医師会の先生方との密接な連携を介し、common diseaseを含め都会での病院では経験できない様々な疾患に対する医療まで十分体得していただけると思います。

2020年度からの新臨床研修制度にて必須である一般外来研修に際し、2019年度より開設の総合診療科にて研修に応対できるよう整備しました。大学病院を含め紹介型の基幹病院では実行できない一般外来まで経験できることから、当院は大変まれた環境にある研修病院であると自負しております。

当院は各科専門医も多数在籍しており、アットホームな雰囲気の中各科との連携を深め、様々な専門領域を経験し知識を得ることも十分可能です。そして指導医のみならず、他科の医師、看護師、コメディカルなど全職員が研修医の皆様を全力でバックアップ致します。

しかしながら、まずは一医師として病歴聴取、身体所見のとり方、患者様との接し方など基本的な診療を習熟していく様、決してjump educationにならない研修を中心掛けてください。

当地は温暖かつ光風明媚な土地柄でもあり、医師としての人生の一時期を霧島の地で過ごせたことが、その後の人生に決して無駄にならない“何か”を与えられるものと確信しております。



副院長
(プログラム責任者)
長谷川 将

【辞令交付式にて】



河野院長、姶良地区医師会 佐藤会長、プログラム責任者 長谷川先生と



救急科挿管レクチャー



採血手技実習

【オリエンテーションの様子】

初期研修医遇

身分	常勤職員	加入保険
基本給	1年次 月額 450,000円 2年次 月額 470,000円	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険（個人加入要） 当直手当 領収:25,000円/回、17:30～21:00の就勤時間外勤務料:約12,000円/回（回計:月4～6回程度）
賞与	年2回（年額 450,000円） 2年次 年2回（年額 470,000円）	宿舎(住持料) あり (H30. 2月完成賃貸アパート 1LDK／住宅手当有り) その他手当 扶養手当、時間外勤務手当
出張	学会、研修会の参加可能（医局規程による旅費支給あり） 年次有給休暇（1年次 10日、2年次 11日）、夏季休暇、誕生日休暇、慶弔休暇	病院見学、オンライン個別説明会など随時受付しております。 当院ホームページよりお申込みください。
休暇		

募集要項

募集定員

4名

応募資格 第120回医師国家試験受験予定者及び既卒者で、2025年度医師臨床研修マッチングに参加するもの

応募締切 1回目：令和7年7月30日／2回目：令和7年8月13日

試験日程 1回目：令和7年8月15日／2回目：令和7年8月29日

試験内容 書類審査及び面接試験

交通案内

